

旭ヶ丘児童センター 事業評価表
※事業区分「1」…仕様書事業、「2」…自主事業(企画事業)

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R2	令和2年度の参加人数					実施回数 R3	令和3年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R2年度	R3年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳児 ・エンジェルクラブ ・星エンジェルクラブ	月2回	10	13	13	16	115	0	0	114	229	14	110	0	0	103	213	・エンジェルクラブは1歳児、星エンジェルクラブは0歳児対象。月齢が異なることことで行えることが違うことに関して母親同士が交流し、関わりが広がった。
		② 乳幼児クラブ 1歳児 ・ひよこクラブ	月2回	10			11	92	0	0	83	175	10	68	0	0	68	136	・動きが出てくる月齢になるため、運動活動を多めに実施した。子どもが主役となり、工作やサーキット遊びができるように心掛けた。
		③ 乳幼児クラブ 2歳児 ・キンダークラブ ・ちびっこクラブ	月2回ずつ	10			20	114	0	0	97	211	17	95	0	0	61	156	・運動がメインのキンダークラブと製作がメインのちびっこクラブを行った。 ・年齢に合わせ、親子で遊ぶだけでなく、周りの友達と協調性をもって遊ぶことを目的とし、活動内容にはみんなで行う内容を取り入れ実施した。製作活動は、友達が作っている様子を見に行ったり、作品を見せ合ったりするなど、子ども同士の交流ができるように支援した。
	小 計						47	321	0	0	294	615	41	273	0	0	232	505	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・幼児おはなしの会 ・幼児トランポリン ・身体測定 ・きっず広場(食育等) ・園児遊ぼう会 ・バランスボールでスタイルアップ ・親子でダンス ・季節行事(母、父の日、ハロウィン、クリスマス会、泥遊び、氷遊び等)	月3, 4回程度		13	14	36	267	10	1	239	517	59	397	11	0	361	769	・すべての活動を申し込み制とし、継続している。申込者数が少ない場合には、当日の参加も可能とし随時対応した。 ・前年度より継続している「親子でダンス」は親子で気軽にできるエクササイズとして人気であった。ダンスに自信がない親子も参加できることもあり、保護者同士の口コミで好評を得た。
小 計							36	267	10	1	239	517	59	397	11	0	361	769	

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R2	令和2年度の参加人数					実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R2年 度	R3 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
児童を 対象とし た事業	1	① 一輪車クラブ	月2～5回	6	13	14	5	0	55	0	0	55	13	0	130	0	0	130	個人技の練習や、グループ演技の練習に励んだ。検定カードを使い、一つでもレベルが高い技ができるようになるため練習する姿が見られた。上級生は下級生に乗り方のコツを教える等、参加者同士の交流も見られた。
		① 子どもスタッフクラブ	月2回				7	0	69	0	0	69	12	0	70	0	0	70	地域の清掃や児童センターの敷地内の草むしりや石拾いなどボランティア活動を行った。主な活動方針は決まっているが、活動中に子ども達から提案があった場合には可能な限り意見を取り入れ、より主体的な活動になるように対応した。
		① わくわくキッズ	月1回				5	0	66	0	0	66	8	0	54	0	0	54	スライム制作のような理科的内容を取り入れた活動や、謎解き宝探しのような体験型のグループ活動など知的好奇心を掻き立てる活動となるよう取り組んだ。
		② ボランティア活動 ・装飾品作り ・野菜の世話 ・まつり準備	月2、3回	4			1	11	0	1	13	3	0	16	0	0	16	・児童センターの日常作業や、イベント前日の室内準備などのボランティア活動を実施した。特に児童センター祭りの準備では、ポスター作りや物品の配置など積極的に手伝う姿が見られた。自分たちでイベントを作っているという楽しみも感じられた。	
	小 計					21	1	11	0	1	203	36	0	270	0	0	270		
	2	③ 児童自主事業 ・チャレンジ番付 ・かんたん工作 ・バドミントンをしよう ・ぬりえタイム ・プレゼント作り ・食育(苗植え・収穫) ・泥遊び ・わくわくシアター ・シャボン玉作り ・怪談話 ・ロボット工作 ・ハロウィン ・バドミントン大会 ・カブトムシキング王決定戦 ・ガサガサ探検 ・クリスマス会 ・一輪車タイム	月5回程度		13	13	39	57	307	30	75	469	28	29	213	6	39	287	・すべての活動を申し込み制とし、申込者数が少ない場合には、当日の参加も可能とし随時対応した。 ・体力維持向上事業として継続して行っている『体力チャレンジ番付け』は、友達同士競い合い、楽しみつつ活動を行った。記録測定時には、参加者が協力し合い計測するなど、体力向上だけでなく協調性や集団活動をイベントを通して体感させることができた。 ・前年度は地域多世代交流事業を乳幼児、児童対象に分けカウントしたが、今年度は地域多世代でカウントできるように戻ったため、実施回数は減少していた。
	小 計					39	57	307	30	75	469	28	29	213	6	39	287		

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R2	令和2年度の参加人数					実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R2年 度	R3 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
地域・多世代間 交流事業	1	① 児童館まつり ・ミニゲームまつり ・旭ヶ丘児童センター春祭り(中止)	年2回	1	13	13	2	26	50	12	27	115	1	24	39	3	20	86	・『ミニゲームまつり』では、安全に楽しめるよう申込時に時間制に分け開催した。遊び方も幼児向け、小学生向けなど細分化しておくことで、年齢を問わず遊ぶことができ好評を得た。 ・コロナ禍のイベント開催方法が固定されつつあり、参加者に浸透しているため、実施回数は1回となったが、参加者数が大きく減少することはない。
		② 移動児童館 ・北栄サマースクール(新規)	夏休み				0	0	0	0	0	0	1	0	41	0	3	44	・地域社協と共催し「北栄サマースクール」を実施した。地域のボランティア団体が集まり、夏休みの工作遊びを1日通して行った。様々な企画から、自ら興味があるブースを選択し参加する形式であったため、知的好奇心を刺激する活動となった。
	小 計					2	26	50	12	27	115	2	24	80	3	23	130		
	2	③ 地域多世代間交流事業 ・壁面飾り作り ・簡単工作 ・お花見会 ・謎解き宝探し ・ドミノで遊ぼう ・プレゼント作り ・ファンタイム ・草むしり大会 ・避難訓練 ・サツマイモ掘り ・ツリーを飾ろう ・お正月遊び ・百人一首カルタ大会 ・ポッチャをしよう(新規)	月2, 3回程度		13	14	2	11	5	0	11	27	24	106	192	25	96	419	・やり方を模索し、地域多世代交流活動を行った。直接接触を避ける形で、同一のイベントをどの世代でも楽しめるよう、申込み制で終日行う開催方法や、時間帯を分け定員数を制限することで、より安全に活動ができる方法により、交流イベントを実施した。 ・社会福祉協議会の特性を活かし、障害者福祉センター協力のもと「ポッチャ」を用いた福祉体験を、新規企画として実施した。 ・コロナ禍以前に近い形で事業を行えることで、より事業へ気軽に参加がしやすい状況になった。
	小 計			1		2	11	5	0	11	27	24	106	192	25	96	419		
中高生事業	1	① 中高生ボランティア ・リサイクルボックス制作 ・祭りスタッフ ・大掃除隊 ・イベント補助	夏休み 10月	3	13	14	3	0	0	25	0	25	6	0	0	41	0	41	・夏休み期間のリサイクルボックス制作ボランティア活動や、冬休み期間の大掃除隊など北陵中学校と連携し、中学生の活動の場を提供した。
	小 計					3	0	0	25	0	25	6	0	0	41	0	41		
	2	② 中高生 自主事業 ・バドミントン大会 ・バドミントンをしよう	夏休み 冬休み		13	14	1	0	0	7	0	7	3	0	0	18	0	18	・来館する中学生の意見をもとに、バドミントン大会を実施した。中学生が主体となり、当日の準備や司会進行を務め、自主性を尊重する活動となった。中学生の姿を見た小学生の来館者から「自分たちもやりたい」という意見も出、良い影響が波及している。
	小 計					1	0	0	7	0	7	3	0	0	18	0	18		

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R2	令和2年度の参加人数					実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R2年 度	R3 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業	月1回	12	13	13	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	3	・毎月1回相談事業を設けている。 ・相談日以外にも相談は受け付けており、乳幼児クラブ活動後の相談や、小学生や中学生からの友人関係などの相談に対応した。
		② 講習 講演 他連携 ・青少年まちづくり市民会議共催「大原川ガサガサ探検」	年6回	2			0	0	0	0	0	0	1	1	12	2	9	24	・まちづくり市民会議と連携し、土岐川観察館の協力のもと「ガサガサ探検」を行った。。川遊びに関する知識を持っているまちづくりメンバーもあり、参加者と交流をしつつ活動ができた。
		③ 母親クラブ ・お昼寝アート ・カラー診断 ・POM DANCE ・AED講習 ・砂手形アート ・ミニゲームまつりへの協力 ・カレンダー作り ・バランスボールエクササイズ ・お楽しみ会 ・児童センター合同スポーツ大会	毎月1回				12	82	0	0	135	217	10	67	17	0	88	172	・母親クラブが主体となり、毎月1回程度活動を行った。工作活動や運動のイベントのみでなく、我が子を守る救命救急講習を行うなど、多岐にわたる活動内容であった。 ・活動には、クラブ会員の特技や資格を活かし、会員自身が講師となり、和気あいあいと楽しめる活動となった。
	小 計						12	82	0	0	135	217	15	70	29	2	98	199	
	2	④ 子育て 自主事業 ・なないろひろば	5月から毎月1回 (夏休み除く)		-	14	0	0	0	0	0	0	7	20	0	0	13	33	・今年度は発達支援センター「ひまわり・なかよし」と連携し、実施した。 ・より深い専門知識を持った職員に事業に関わってもらえることで、参加者への支援がより充実したものとなり、育児における不安や悩みの緩和につなげられた。
小 計						0	0	0	0	0	0	7	20	0	0	13	33		